

菊地恵子氏ハープコンサートに寄せて
高エネルギー加速器研究機構 小林ホール

2016年9月29日

駐日アイルランド大使アン・バリントン

このたび、高エネルギー加速器研究機構（KEK）小林ホールでアイリッシュハープのイベントが初めて開催されるにあたり、主催者の方々、ゲストの方々にお慶び申し上げます。

私どもは日本との深い文化のつながりをとても嬉しく思っております。私どもの音楽や文学、ケルトの遺産、フェスティバルは日本で大きな人気を得ています。また、幅広い年齢の方々が日本中にあるアイリッシュパブでアイルランドの食べ物やお酒を楽しんでくださっています。

当館ではこれまで以上に、文化面だけではなく科学や教育面でのつながりに力を入れております。これは、2013年にダブリンで、アイルランド・日本両政府によって、教育・科学技術・文化・スポーツにおける協力に関する覚書が結ばれたことによるものです。

そのため、高エネルギー加速器研究機構（KEK）が菊地氏によるアイルランド音楽のコンサートを企画されていると知ったときは非常に喜ばしく思いました。KEKの筒井先生はダブリンで客員研究員をされていたとのことで、今後もこのご縁が続きましたら嬉しく存じます。

来年の外交関係樹立60周年に向け、より多くの日本の方々に私どもの文化面や教育面でのつながりを知っていただき、その関係をさらに深めていただければと願っています。

また、今日のイベントをきっかけに、アイルランドについてもっと知りたいと思っただけでしたら非常に光栄です。新たに開設されたアイルランド政府観光庁の公式ウェブサイト日本語版 www.Ireland.com/ja-jp をご覧いただき、ぜひ、いつかアイルランドに足を運んでいただければと存じます。